



# 「ママ」であり続けるためにちょっとひと呼吸 プティプリ 小さなぜいたく = petit prixを見つける空間



子どもと寝転がっているようですがお母さんのための「ヨガ教室」です



ブレイルームは各種講座などをたくさんの方が利用できます。通常は、子どもの遊び場として開放されています。



園庭の草を食べてもらおうと、ヤギさんと呼んだそう。「さともん」ならではの企画です。



園庭では外遊びができます

## プティプリのスタッフの皆さん

利用時間は火・木・金曜日の9:30～14:30  
フェイスブックも見てください！



11月24日(金)18:00～インターネット配信する「丹波篠山まるいのTV」では、スタッフの皆さんが出演し、さらに詳しく紹介しますので、ぜひご覧ください。



また、子育てに関することは何でもお問い合わせください。

問い合わせ プティプリ ☎550-9036

人が好き まちが好き

# 街かど Report

## 「ツキイチ勉強会」 小さなぜいたくに感激

ドキドキしながら出かけ、まずは利用者カードを作りました。外観は保育園の園舎そのままですが、すてきな内装と明るいスタッフさんに感激しきりでした。  
週に何度か通って少し慣れてきた頃、「ツキイチ勉強会があるよ」とスタッフさんに声をかけてもらいました。しかし、なかなか子連れでの参加に勇気が出ず、忘れてしまっていたところ、たまたま行った日が勉強

「子どもと一緒に今日どこへ行こう」。朝、子どもにご飯を食べさせながら、在宅ワークの予定、天気予報、曜日、時間、子どものコンディションを考慮しながら頭を悩ます日々。  
そんな今年の夏に、今回紹介する「プティプリ」がオープンしました。旧味間認定こども園おとわ園跡地を活用した、子育て支援の拠点施設です。  
お出かけの選択肢が増える！ 喜びでいっぱいでした。

会で、飛び入り参加しました。子どもと一緒に勉強できたことに感動していたら、先生によるサックスの生演奏まであり、子どもは大喜び！ さらにコーヒープレイクに熱々のコーヒーを目の前で入れていただいて、思わず私は涙をこぼしてしまいました。  
子どもが生まれてからというものの、慣れない子育てで大好きな芸術鑑賞もカフェ巡りもずっと諦めていたことが、子どもと一緒に空間でできた喜びでいっぱいになったからです…。

## スタッフも子育てママ

スタッフの皆さんも女性ばかりでとてもアットホームな雰囲気です。小さな赤ちゃんや幼児を連れて働く人、大きな子どもをもつ子育て経験者もいます。  
「もし、子育てに悩んでいる人や困っている人がいたら、抱える問題を共有し、元気になるための場所にしていきたいと思います。子どもたちの遊び場という役割ももちろんですが、お母さんたちの味方になればと考えています」とスタッフの皆さんは話していました。  
この施設を運営するのは、NPO法人里地里山問題研究所(通称「さともん」)という豊かな篠山を次世代に守っていくために活動する団体です。子育てとは縁遠いような気もしますが、緑豊かな篠山ならではの子育て支援をこれからも計画していくそで楽しみます。

## ママのための施設

右ページの子どもの写真は「プロっぽい写真の撮り方講座」での写真です。  
「子どもが無邪気に遊んでいるいい表情を写真におさめたいけど、うまく撮れない」という利用者アン

ケートを参考に企画したもので、私もカメラを持参して参加しました。  
家で子どもと2人きりで相手をしているのとは違い、カメラ越しに見る子どもの表情に新たな発見をすることができました。  
「ツキイチ勉強会や子どもと一緒に参加できるイベント、楽しいスタッフの皆さんとの会話、本当に楽しいことばかりです。

イベント以外にも、お昼の決まった時間であればお弁当を持参して室内で食えることができます。おもちや子どもの知育と安全を考慮されたものが多いですし、絵本も豊富です。  
また、園庭が室内の隣にあるので、室内遊びに飽きた子どもをすぐ外に連れ出せるのも魅力です。  
これからもたくさんのお母さんたちが集う、憩いの場になっていくことを期待しています！



リポーター

もりおかともこ  
森岡智子さん  
(北野)